

畜産ニュース

◆昭和35年度の和牛 高等登録牛決まる!

全国和牛登録協で毎年行っている和牛高等登録牛の本年度の審査が、去る4月23日、24日の両日、高梁

市、新見市、久世町、津山市で行われた。本会の石原、村尾中央審査員や、藤井、加本、林の各審査員によって、38頭の候補牛が順次慎重に審査され、内15頭が合格した。合格牛は次のとおり。

第二かねひら	黒 八八二〇七	26・8・4	上房・北房	山本治平
たかたに五	黒二二八六四七	29・4・29	川上・備中	植木円治
第十九ちたけ	黒一四八二八〇	27・12・20	新見・千屋	和牛試験場
第十おほまき	黒一四八二七九	27・12・30	新見・千屋	田中初太郎
ひさひ三	黒一八九三六二	28・10・13	阿哲・大佐	塚原伊佐雄
第二ももはな	黒一四七〇七六	27・12・20	新見・新見	橋本佐太郎
第十二おかみつ	黒一四八二七三	27・10・28	新見・唐松	坂内隆雄
やまひめ三	黒一六六七一八	28・5・20	新見・豊栄	池本正雄
ひなだ	黒一七一二六八	28・6・1	新見・菅生	磯田一昭
第五はなふみ	黒二二六八八二	29・5・20	阿哲・哲西	田口火好
はつひめ五	黒 三五三二八	25・3・3	阿哲・哲多	三輪亀夫
まさゑ	黒一四二五五三	27・10・8	真庭・勝山	表江高蔵
きよみ	黒一一九九五〇	26・7・6	真庭・落合	米山勝一
うめやま二	黒二五四〇九六	29・10・15	苫田・鏡野	右近右治郎
まつみ	黒二三三六七〇	29・5・13	勝田・奈義	芦田和郎

◆種鶏研究会開催

去る5月19日午前10時30分から岡山県養鶏試験場で、県下のふ卵業者や種鶏改良研究家の会員約60名が参加し、岡山大学教授や県畜産課係員も出席して、本年度の種鶏研究会が開催された。

まず現在試験場で実施中の産卵能力集合検定182日間の間成績報告があり、種鶏家の阿部要氏（邑久郡邑久町）の鶏の育成についての体験発表、県畜産課からの最近のニューカッスル病の発生状況説明や養鶏振興についての補助や融資制度について、養鶏試験場から、種雛払下や35年度の検定鶏の育成などについて連絡があった。

午後は養鶏試験場での最近の試験研究についての発表、岡山大学鳥海教授の鶏の白血病に関する講話などがあり終始熱心に研究が行われた。

◆中国地区種豚登録研究会 岡山県で開催

日本種豚登録協会主催で、中国地区の種豚登録研究会が5月23、4日両日、岡山市桑田町の県畜連及び上道郡上道町三徳塾で開催された。これには鳥取県8名をはじめ、兵庫、島根、山口、広島など県外20数名、県内10名の登録委員が参加し、本会から北本副会長のほか農林省中国種畜牧場生駒技官、岡山県畜産課長、大河登録協会県支部長等が出席し第1日午前中は本会から事務報告並びに今秋群馬県で開催予定の全国種豚・肉豚共進会についての説明があり、各県からも養豚事情や登録状況の報告が行われた。

続いて午後からは審査研究会場の三徳塾へ移り、翌24日にわたり実物について審査実習を行い、熱心に研究討議され審査技術の向上と統一に成果を挙げた。

◆農林省組織令の一部改正

政府は3月29日の閣議で「農林省組織令の一部を改正する政令」（4月16日政令100号）を決め、農林省に飼料検査所を設置することにした。

岡山畜産便り1960.06

さらに農林省設置法の一部を改正する法律の施行にともなう、畜産局に参事官をおくこととし、畜産局酪農課を主として畜産業に関する流通関係事務を所掌する経済課に改編するとともに、家畜導入その他畜産指導に関する事務等を所掌する畜産経営課を新たに設け、また、畜産課を家畜改良課に、飼料課を流通飼料課と自給飼料課に分ける。また競馬官室を廃止して新たに競馬監督課を設けることになったものである。

畜産局新組織

畜政課、畜産経営課、経済課、家畜改良課、流通飼料課、自給飼料課、衛生課、競馬監督課

畜政課一畜産行政に関する企画、調整、畜産業に関する団体の指導、試験研究の企画、連絡調整

畜産経営課一家畜、家きんの導入、飼養管理の指導、酪農経営改善に関する計画、指導、畜産に関する調査、資料の作成

経済課一家畜取引、畜産物畜産業専用物品の生産、流通、消費の増進、改善、調整、酪農審議会、中央生乳取引調停審議会。

家畜改良課一種畜検査、家畜人工授精、家畜、家きんの登録及び能力検定、家畜、家きん及びみつばちの改良及び増殖、家畜共進会の指導、種畜牧場。

流通飼料課一飼料の生産、流通、消費の増進、改良及び調整、飼料の登録、検査、飼料検査所、飼料需給安定審議会

自給飼料課一草地に関する制度の企画、調査、牧野その他草地の造成、改良、保全、利用増進、牧草及び飼料作物の改良

衛生課一家畜家きん、みつばちの衛生並びに輸出入に係る動物及び畜産物の検疫、家畜家きんの繁殖障害の除去、流産の予防その他衛生的見地からの生産率の増進、獣医師及び装蹄師に関する事、動物用医薬品、医療用具の検査その他の取締、生産流通、消費の増進、改善調整、家畜衛生試験場、動物検疫所、動物医薬品検査所に関する事。獣医師免許審議会、装蹄師試験審議会に関する事。

競馬監督課一中央競馬、地方競馬の指導監督、競馬団体の指導監督

各課、所長は次のとおり

畜産経営課長に安藤繁夫（群馬県農政部長）、経済課長に伊藤俊三（酪農課長）、家畜改良課長に占野靖年（畜産課長）、流通飼料課長に安井三郎（飼料課長）、

自給飼料課長に佐々木即（草地改良課長）、競馬監督課長に金丸光富（競馬官）、飼料検査所長に茂木茂三（飼料課）

なおこの新組織で家畜改良課、畜産経営課は次のとおり異動を行った。

家畜改良課

総括班長に高橋三四次、調査企画共進会係長坂本文雄、人工授精係長小堀政吉、牧場班長に黒岩裕、整備調整係長堀力、種畜係長水野国孝、飼料係長太田孝、指導係長小坂節夫、庶務係長小林信、乳牛班長に下条菊次郎（酪農課乳業班長）、和牛班長に大川忠男、馬産係長坂下健二郎、中小家畜班長に渡辺一男、中家畜係長中路丑松、小動物係長榎本岩郎、養鶏班長に川口宏平、卵用鶏係長鎌田浩一、肉用鶏係長堀切充幸、庶務班長に菊地直、庶務係長奈良平次郎。

畜産経営課

庶務班長大野竜男（草地改良課）、企画班長に牧野忠夫（酪農課）、計画係長小沢国男（酪農課）、調査係長石丸七朗（畜産課）家畜導入班長に竹島嘉平（酪農課）、導入一係長竹内宏之（畜産課）、導入二係長菊田寛（酪農課）、導入三係長松本一也（酪農課）、経営改善班長に末永隆一（草地改良課）、経営指導係長岡崎一雄（畜産課）飼養管理改善係長山本格也（衛生課）、酪農経営改善係長沢井信之助（草地改良課）